

第22回

TIAA全日本作曲家コンクール
入賞者披露演奏会

2017年10月28日【土】

東京・ムーブ町屋ムーブホール

14:00 開演(13:15 開場 13:30 表彰式)

主催:一般社団法人 東京国際芸術協会

∞ プログラム & 曲目解説 ∞

福田修平 作曲

夢のイヤリング ～ピアノのためのワルツ風幻想曲Ⅲ～

演奏:杉原岳彦(ピアノ)

友人の結婚祝いにと、1、2分の作品のつもりで作曲を始めましたが、結局7分程の作品となりました。普段はリゲティとかクセナキスの作品みたいな音楽を作っていたりする私ですが、この作品は非常に「調性的」で親しみやすい作品です。タイトルに深い意味はありません。何となく幻想的な「夢」と女性的なカタカナ語「イヤリング」を組み合わせました。目まぐるしくテンポと楽想が変化します。

長谷川千夏 作曲

ヨガのための“アーユルヴェーダより3つのドーシャ”

演奏:深堀聖和(ピアノ)

アーユルヴェーダとは、インド医学のことです。ドーシャは人の体質を「風・火・水」に分類したものです。そこから組曲にしました。インド古典音楽について外国から取り寄せた本から毎日学び、お香を炊きながら、頭に布を巻いて、週に1度はインドカレーを食べて作曲しました。静かに呼吸をするだけでもヨガになります。ぜひ音楽と一緒に体の気の流れを感じてみてください。

森田いづみ 作曲

ピアノのための三つの小品

I. 墨龍 II. 源 III. 雷翔

演奏:森田いづみ(ピアノ)

この曲は私の初めての作品です。京都にある建仁寺の壮大な天井画「双龍図」に感銘を受け、本作品を作曲しました。「双龍図」は小泉淳作画伯が描いた、畳108畳にも及ぶ龍の水墨画です。Iでは龍がもたらす光や風、波を、IIでは龍が宿る神聖な水源や万物の源を、IIIでは雷の中を翔け舞う龍の姿を表現しました。三曲を通して、龍がもたらす光や風、そして荘厳な和の響きを感じていただけましたら幸いです。

土屋光彦 作曲

雲について

演奏: 土屋光彦(ピアノ)

ふと空を見上げると雲がある。雲にも色々ある。ひつじ雲、ウロコ雲、入道雲……。この曲はそんな何気ない日常の1コマの中に、いつも私たちと共にある雲へのオマージュである。全体にややゆったりとした曲調の中に、豊かな和声とその展開を感じ取って頂けたら、と思う次第である。尚、この曲は以前からお付き合い頂いている、ピアニストの小林道夫先生に捧げられている旨を付記しておきたいと思う。

松尾毅 作曲

ひとり林に……

麦藁帽子

演奏: 山中沙耶(ソプラノ)、今井亜由子(ピアノ)

「ひとり林に……」この詩は絵画で言うところの自画像でしょうか。立原道造の「誰も聞いていないのに歌を歌っている自分…。私の胸はあふれる泉！」という思いにとっても共感し付曲しました。

「麦藁帽子」夏といえば宿題? 夏祭り? 皆様はどんな夏を思い起こされるでしょうか? 小学生の頃、私は夏休みの自由研究で緑あふれる田んぼを描きました。そよ風が時折吹いてやさしさのある、きらきらした夏だったと…。そんなことを思い起こしつつ立原道造の詩に付曲しました。

＊ ＊ ＊ 休憩 ＊ ＊ ＊

野村朗 作曲

「懐かしい未来へ」～もう一つの鎮魂歌～

第1曲 丘に続く道

第2曲 桜よ、桜…

第3曲 まだ見ぬ街に

第4曲 生い茂る緑の枝葉

第5曲 花のゆくえ

演奏: 森山孝光(バトン)、森山康子(ピアノ)

東日本大震災から五年たった春に被災地を巡り、感じたところを詩に綴り、作曲した。復興の槌音は随所に響いているものの、被災された方々は誰一人、亡くした大切な方々を忘れてはいなかった。「懐かしい未来へ」は、一人の被災者が深い悲しみを抱きつつ立ち上がり、明日に向かって生きていこうとする物語。

「共に生きた懐かしい街をもう一度作りたい」との思いを満開の桜に寄せた、「希望へと続く鎮魂歌」。

山下雄士 作曲

ピアノ三重奏『冬』

- 第一楽章 前奏曲「木枯らし」
- 第二楽章 間奏曲「窓から見えた光」
- 第三楽章 スケルツォ「雪の舞」

演奏: 佐田晴菜(フルート)、古井絵里子(クラリネット)、山下雄士(ピアノ)

ピアノ三重奏『冬』は題名の通り『冬』をテーマとし『冬』の様々な場面を表現した作品である。第一楽章前奏曲「木枯らし」、第二楽章間奏曲「窓から見えた光」、第三楽章スケルツォ「雪の舞」の三楽章からなっており、それぞれの副題をまさに体現したような曲となっている。

張曉峰 作曲

三重奏(Trio-for-violin-cello-piano)

演奏: 簡祥峻(ヴァイオリン)、林宏霖(チェロ)、董仲頤(ピアノ)

音楽は我々の発想力を無限大に引き出し、どんな様子であるなど規定する必要はなく、また今はこのような場面であるという物語りも必要ありません。7つの楽章ではまず7つの和音があり、それに基づいてそれぞれの楽章のハーモニーが作られています。それぞれの楽章ごとに異なる核となる動機が大きくなり発展していくのです。この作品を聞きながら想像力を膨ませ自分のオリジナルの音楽映画ができあがることを願っています。

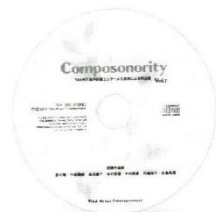
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

TIAA 全日本作曲家コンクール入賞者による作品集

CD・楽譜

Amazon、TIAA 公式サイト他にて、

シリーズ好評発売中!



プロフィール



福田修平 ソロ部門 入選

1984年生まれ。中央大学理工学部数学科卒。同大学大学院理工学研究科数学専攻卒。中学生の頃音楽に出会い、以来独学で作曲の勉強を続けている。現在、都内の私立中高一貫校で数学の教員をしている。



長谷川千夏 ソロ部門 入選

ドイツ国立音楽院フランチリスト・ワイマールで現代作曲を専攻。帰国後、音楽ユニット“Merry Fullerene(メリーフラーレン)”のピアニストとして活動しながら、編曲家として数多くの楽曲制作に携わる。2017年からは自身の創作にも力を入れており、福岡で定期的に行われているイベント「Piano de Yoga」へ楽曲を提供。ピアニスト深堀聖和氏の演奏×作曲家長谷川千夏で共同制作をしている。また、5月から牟田のどか(コンテンポラリーダンス)、Rika(ボーカル)&Tina(ピアノ)でMEプロジェクトに参加。アートを通じた難病啓発イベントを主催している。現在、今年公開予定の映画音楽を作曲中。



森田いづみ ソロ部門 奨励賞

1995年大阪生まれ。京都女子大学 発達教育学部音楽教育学専攻卒業。成績優秀特別奨励学生。3年生より作曲を始める。第4回、第6回ヨーロッパ国際ピアノコンクール inJapanにて銀賞を受賞。第45回和歌山県新人演奏会に出演。ピアノを杉谷昭子氏、作曲を安村好弘氏に師事。



土屋光彦 ソロ部門 第3位

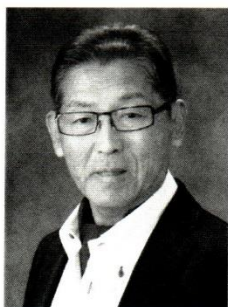
十代の頃ピアノを山岡優子に、作曲を川井学、三善晃に師事。麻布高等学校、上智大学文学部フランス文学科を経て、東京芸術大学大学院ピアノ専攻中退。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて高等演奏家資格を取得。セニガリア国際音楽コンクール(イタリア)第2位。第16回横浜市招待国際ピアノ演奏会に日本代表として出演。今回を含めて、これまでにTIAA全日本作曲家コンクールに於て8回(計10曲)の入賞もしくは入選を果たす。



松尾毅 歌曲・独唱部門 奨励賞

京都市立芸術大学音楽学部(声楽専攻)卒業。同大学院音楽研究科(声楽専攻)修了。平成2年文化庁芸術家国内研修員(声楽)、第18回TIAA全日本作曲家コンクール歌曲・独唱部門入選。第5回東京国際歌曲作曲コンクール入選。第30回、28回島村楽器音楽コンクール作曲部門銀賞、第29回、27回同部門銅賞。第九(バリトンソロ)、戴冠ミサ(バスソロ)、Magnificat(バスソロ)、魔笛(ババゲーノ)、コシファントゥッテ(グリエルモ)、岩長姫(アマツコヤネノミコト)などをオーケストラ伴奏にて歌った。ピアノを堀法、声楽を金丸七郎、木川田澄、蔵田裕行、作曲・対位法・管弦楽技法を池田悟、和声を赤石敏夫の各氏に師事。

プロフィール



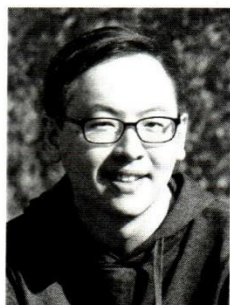
野村朗 歌曲・独唱部門 審査員賞

名古屋音楽短期大学作曲専攻卒。心に届く新しい日本歌曲を求めてきた。TIAA 全日本作曲家コンクールに第12回から第22回まで連続11回入賞。東京国際歌曲作曲コンクールに第4回から第6回まで連続3回入賞。2016年度国際芸術連盟作曲賞受賞。連作歌曲「智恵子抄」、連作歌曲「智恵子抄巻末の短歌六首より」、ミュージカル「おはよう！アント」、合唱曲「永訣の朝」、「鎮魂歌・あざみの花に」、「懐かしい未来へ〜もう一つの鎮魂歌〜」、八木重吉・三好達治の詩による歌曲集、ソナチネ「Enfance Finie」、「音楽の花束〜ピアノのために〜」等作品多数。本年3月にハイデルベルク市で「智恵子抄」演奏。リサイタル3回。小櫻秀爾氏、故有賀正助氏に師事。



山下雄士 室内楽部門 入選

上智福岡中学高等学校を経てエリザベト音楽大学音楽学部演奏学科鍵盤楽器専攻（ピアノ）4年次在学。ピアノを5歳よりはじめる。大学入学時から副科として作曲を専攻する。作曲を坪北紗綾香氏に師事。第22回TIAA全日本作曲家コンクール室内楽部門入選。



張曉峰 室内楽部門 第2位

台湾嘉義生まれの作曲家。台湾国立師範大学にて柯芳隆氏に師事。卒業後渡独。作曲はドイツ、シュトゥットガルト音楽演劇大学にてマルコ・ストロッパ、オリヴァー・シュネラー、パリ国立高等音楽舞踊学校にてステーフアノ・ジェルヴァゾーニに師事。最優秀で卒業、国家演奏家資格を取得。そして、ドイツトロツィンゲン音楽大学ピアノ科国家演奏資格課程を修了、国家演奏家資格を取得。第12回世界吹奏楽協会エスプラネード・シアターズ劇場にて自作の「台湾歌仔劇狂想曲」を上演、同年台湾全国学生音楽大会室内指定楽曲に指定される。台湾国立交響楽団主催、建置音楽創作與行銷平臺3位入賞。ドレスデン室内合唱団によって合唱曲を委嘱される。

補助金:台湾国家文化芸術基金会



國家文化藝術基金會
National Culture and Arts Foundation

第24回TIAA全日本作曲家コンクール

【選考方法】譜面審査 【参加資格】一切問いません

【締切】2018年4月2日(月)(予定)

【募集部門】ソロ部門(15分以内の作品) 室内楽部門(15分以内で二重奏～六重奏の作品)

歌曲・独唱部門(10分以内の作品) 重唱・合唱部門(15分以内で二重唱～合唱の作品)

参加要項は下記までご請求下さい。



東京国際芸術協会
Tokyo International Association of Artists

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

TEL:03-6806-7108 FAX:03-3806-8555 <http://www.tiaa-jp.com> info@tiaa-jp.com